

# 記載例

## 事業計画書

### 1. 編入の必要性

#### (必要性)

当該地域で実施されている、多面的機能支払交付金事業に新規加入するにあたり、申出地を農用地区域として耕作、保全、管理し、一体的な多面的機能を増進するために、農用地区域の設定を受けたい。

編入が必要となった経緯、理由など

### 2. 土地の選定理由

現在農用地として利用しており、多面的機能支払制度における集落の共同管理実施区域に編入するため。

この場所でしか事業ができない理由を記入

### 3. 土地利用計画

#### (現在の営農状況)

水稻 2 ha

#### (編入後の営農状況)

水稻 2 ha

現在の営農状況、編入後の営農状況を記入

### 4. 資金計画

必要経費	土地取得費	円、	土地造成費	円、
	建築工事費	円、	その他経費	円、計_____円
資金内容	自己資金	円、	借入資金	円、計_____円

編入するにあたり必要となる経費がある場合には、記入

### 5. 他法令等の状況

農地法第〇条許可申請・・・許可の見込みあり

〇〇年〇〇月〇〇日 さくら市農業委員会事務局 担当〇〇氏に確認

編入するにあたり必要となる法令ある場合には許可見込みを確認してください。  
許可見込みがない場合には記載の必要はありません。